



街の未来は、創造力で地域の産業・観光・教育・景観を変えていく知識労働グループ「クリエイティブ・クラス」の存在と活躍にかかっている？ 地域の問題解決や文化資源の利活用に、クリエイターたちのアイデアと情熱を活かすアートマネジメント事例をご紹介します。

街を変える クリエイティブ・クラス ～山形ビエンナーレの現場から～

日時

2018.7.13.fri

15:00～16:30 (入場開始 14:30)

会場：会津大学短期大学部 3 階 310 教室
福島県会津若松市一箕町大字八幡字門田 1-1

締切：2018 年 7 月 5 日 (木)

定員：80 名 (定員になり次第締切)

入場無料 (申し込みが必要です)

講師 宮本武典 | Takenori Miyamoto

東北芸術工科大学教授・主任学芸員
キュレーター／アートディレクター／山形ビエンナーレプログラムディレクター

1974 年奈良県奈良市生まれ。武蔵野美術大学大学院で絵画を学び、海外子女教育振興財団派遣教諭 (泰日協会学校／バンコク) 武蔵野美術大学パリ賞受賞により渡仏 (Cité Internationale des Arts)、原美術館学芸部アシスタントを経て、2005 年に東北芸術工科大学 (山形市) へ。展覧会やアートフェスのキュレーションの他、地域振興や社会貢献のため CSR や教育プログラム、出版活動などをプロデュース。「みちのおくの芸術祭 山形ビエンナーレ」プログラムディレクター、東根市公益文化施設「まなびあテラス」芸術監督。企画編集ユニット「kanabou」としても活動中。

※裏面の「参加申込用紙」に必要事項をご記入の上、FAX、お電話、郵送またはメール (email : chiiki@jc.u-aizu.ac.jp) からお申込みください。